大学院進学という選択肢

2024年7月　大学院進学相談会

関西学院大学大学院経済学研究科
秋吉史夫

大学院（前期課程：修士）進学のメリット

- 経済学をより深く学ぶことができ、その成果として「**修士号**」を取得できる。

- データ処理方法や数量的手法に関する高度な専門知識を学び、**高度専門職業人**としての素養を身に着けることができる。

- 大学院後期課程に進み、「**博士号**」の取得、**大学教員**を目指すことができる。

本学経済学研究科の特色

- **優れた研究実績を持つ教授陣が揃っている**

  RePEcの経済学研究機関ランキングで、**日本で13位（私立大学では3位）**（209機関中、2024年6月時点）

- **充実した少人数指導が受けられる**

  院生が少人数のため、きめ細かい指導が可能となっている

在籍者数（2024年度）

	1年生	2年生	合計
前期課程	4	5	9

	1年生	2年生	3年生	合計
後期課程	1	2	0	3

- **関学独自の大学院奨学金制度（給付型）がある**

前期課程の2つの修了方法

①修士論文の提出

・1人の指導教員による研究指導を受け、修士論文1本を完成させ提出する。

・口頭試問による修士論文審査に合格すれば、修士号を取得できる。

・博士後期課程に進学する場合、修士論文審査によって博士後期課程入学試験の口頭試問が免除される

②課題研究リポートの提出

・異なる2人の担当教員による研究指導を受け、異なるテーマの課題研究リポート2本を完成させ提出する。

・口頭試問によるリポート審査に合格すれば、修士号を取得できる。

※出願時に、上記の修了方法のいずれか1つを選択する。
入学後の変更は認められないので、注意すること。

前期課程修了生の進路

- **高度専門職業人として就職**（民間企業、公務員など）
- **後期課程（博士課程）に進学**

修了生（社会人・留学生除く13名）の進路実績（過去5年間）

就職	進学	その他	合計
7	4	2	13

修了生（留学生8名）の進路実績（過去5年間）

母国へ帰国	就職	その他	合計
2	3	3	8

前期課程修了生の方へのインタビュー（1）

博士課程前期課程修了生　今井 ちひろさん
（2020年3月修了）

現在の勤務先　株式会社 ARISE analytics

Q1. 現在の仕事内容を教えてください。

ARISE analyticsはKDDIとアクセンチュアのジョイントベンチャーで、私はデータサイエンティストとしてKDDIの事業に対するデータドリブン化及びDX化の推進を行っています。具体的にはQR決済サービスの利用促進や、通信サービスの解約抑止といったマーケティング支援に携わっており、チームを率いるマネージャー職も務めています。

前期課程修了生の方へのインタビュー（2）

Q2. どのようなことを目指して大学院進学を決めましたか？

自分の研究が社会課題の解決に繋がり社会を良くすることに貢献したいと考え、進学を決めました。

Q3.経済学研究科ではどんな大学院生でしたか？ また大学院ではどのようなことを専門的に学びましたか？ 学部時代との違いを教えてください。

学会や研究会など研究発表ができる機会があれば率先してチャレンジしていました。また、応用ミクロ経済学・環境資源経済学が専門の研究室に所属していましたが、専門分野に限らず、幅広い分野の授業に参加しました。大学院は少人数制の授業が多いので、学部時代の授業のように受け身ではなく、先生と議論をしながら主体的に学ぶことができ、日々成長を実感しました。

前期課程修了生の方へのインタビュー（3）

Q4.就職活動では大学院でのどのような経験・研究活動をアピールしていましたか？

どうしてその研究に取り組んだのかという熱意と、研究する過程で何に苦労したのかをアピールしました。具体的なエピソードとしては、私は高齢化社会における交通事故の発生要因分析というテーマで、交通事故データと周辺の人口密度や商業施設の有無といった地理データを用いて、どのような場所で事故が起こりやすいのかを統計的手法で予測する研究をしていました。自分の祖父母が運転の必要な地域に暮らしていることもあり、自分の研究によって社会課題の解決に貢献したいと考え取り組みました。また、研究の過程ではデータを分析に使える形に加工し直す作業が途方もなく大変でしたが、成果のために泥臭い作業も乗り越えました。

前期課程修了生の方へのインタビュー（4）

Q5.現在、就職している企業に入社を決めた理由は何ですか？

ARISE analyticsはアナリティクスによってビジネスと社会を良くすることを掲げており、私が大学院で成し遂げたいと思っていた「自分の取り組みによって社会を良くすること」が実現できると思いました。また、データサイエンティストと一言で言っても、その仕事内容は企業によって様々です。ARISE analyticsは分析して終わりではなく分析結果をどのように活用して解決に繋げるか、クライアントに寄り添い解決まで伴走することを大切にしており、そこが良いと思いました。

Q6. 就職してみて大学院を出ていたからこそ良かったことや活かせているスキル・専門性はありますか？

大学院では主体的に考えて課題解決に導く力が身に付いたのですが、就職してから特に役立ちました。仕事において、決められたことをやる、与えられたことをやる、というスタンスでは大きな成果は生まれません。自ら率先して考え抜くことで期待値以上の成果を出し、活躍することができたと思っています。

前期課程修了生の方へのインタビュー（5）

Q7. これから経済学研究科を目指す学部生にメッセージをお願いします。

大学院では想像以上にたくさん勉強することが求められます。しかし、思いっきり勉強してとことん研究に向き合うという経験は、何事にも代え難く、その後の人生においても飛躍する土台になります。困難を乗り越えても今見えない世界を見えるようになりたいと思う人は、ぜひ経済学研究科にチャレンジしてほしいと思います。

前期課程入学試験について

一般入試

①経済学専門科目、②英語、③口頭試問で審査する

※①経済学専門科目は、筆記試験あるいは経済学検定試験（EREミクロ・マクロ）の提出スコアで審査する。

EREミクロ・マクロの必要スコア：**B＋以上**

※②英語は、英語資格試験の提出スコアで審査する。

英語資格試験の必要スコア
TOEIC：600点以上、TOEFL-iBT：62点以上、IELTS：5.0以上
英検：準1級以上

前期課程入学試験について

特別選抜入試（関学経済学部生対象）

口頭試問のみで審査する

※特別選抜入試の出願資格は、次のいずれかとなる

①**早期卒業見込みの者**、②**通算GPAが2.4以上の者**

※経済学専門科目の筆記試験受験を課すが、試験結果は合否判定に利用しない。

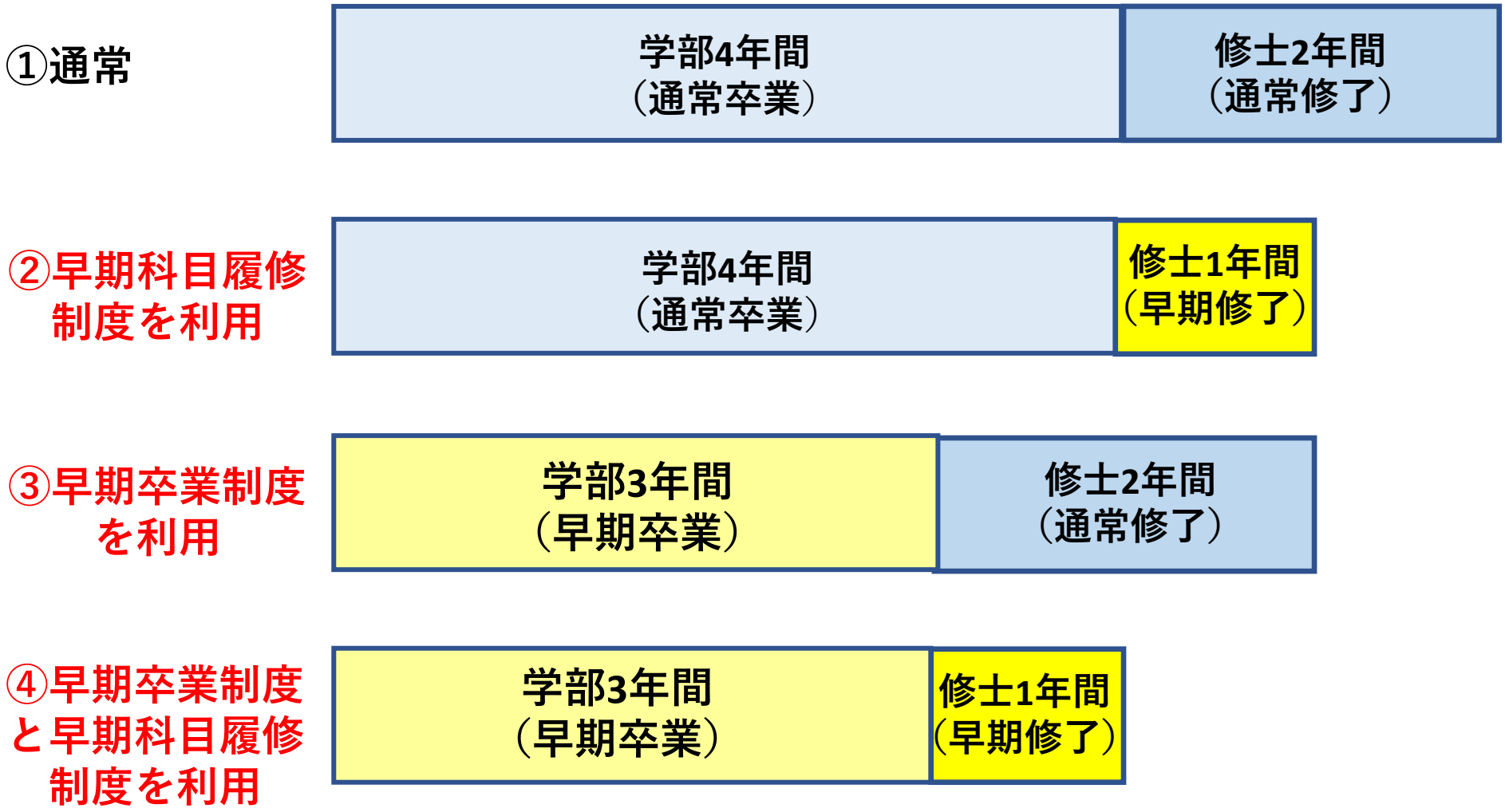
前期課程（修士課程）の志望者・合格者の推移

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
一般	8	2	1	1	1	1	7	1	2	1
外国人留学生	11	1	8	3	7	0	6	2	20	2
特別選抜	0	0	3	3	3	3	3	3	7	5
合計	**19**	**3**	**12**	**7**	**11**	**4**	**16**	**6**	**29**	**8**

後期課程（博士課程）の志望者・合格者の推移

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
一般	0	0	2	0	1	1	2	2	1	1
外国人留学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	**0**	**0**	**2**	**0**	**1**	**1**	**2**	**2**	**1**	**1**

関学経済学部から進学する場合は、学部・大学院の在籍期間を柔軟に選択できる



※修士1年間（早期修了）は、大学院での指導予定教員の許可が必要

早期卒業制度

申請時期：3年次の履修登録時（春または秋）

卒業条件：

①本学経済学研究科（大学院）に早期に進学を希望すること。

②以下の条件を満たすこと〔3年卒業の場合〕

※申請時点では、見込みで可。

- 3年間在学（休学期間は、在学期間に算入しない）
- 卒業に必要な単位（124単位）をすべて修得
- 卒業単位に算入される合格科目の平均点が80点以上

③３年次に行われる本学研究科の入学試験に合格すること。

※申請時点では、見込みで可。
※入学試験については、特別選抜制度の利用可。

早期科目履修制度

学部生時に、大学院科目（**先取科目**）を**上限14単位分**まで履修できる。
（※ただし先取科目は、学部の単位には算入されない）

大学院の修了に必要な単位数は30単位なので、**大学院入学後に16単位の修得**（＋修士論文あるいはリポートの審査合格）によって、大学院修了が可能となる。

申請期間：**2年次秋学期より**年度ごとに申請
（毎学期6単位まで履修可能）。

申請要件：以下の3つの要件をすべて満たしていること

①1.5年以上在籍（休学期間は、在学期間に算入しない）
②68単位以上修得
③専門基礎科目の成績上位3科目の平均点が75点以上